

様式第10号(第6条関係)



令和5年4月14日

南相馬市議会議長

会派名 改革クラブ
代表者名 代表 渡部 一夫

令和4年度政務活動費収支報告書

南相馬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり、令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和4年度政務活動費収支報告書

会派名 改革クラブ

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	400,000	
預 金 利 子	1	
会 派 負 担 金	0	
合 計	400,001	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費	198,438	
広報費	147,460	
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	16,500	
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合 計	362,398	

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 会計帳簿の写し及び領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

3 残金 37,603 円

政務活動費 令和4年度旅費領収明細表

改革クラブ

(単位 円)

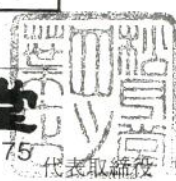

支出内容		令和5年3月29日～30日 (研修視察先：東京都千代田区・千葉県千葉市)					
支出内容	旅費内訳		その他	合計	受領印	摘要	領収書No. 等
	運賃等	宿泊料					
渡部 一夫		14,800		14,800		(甲地方14,800円)	
小川 尚一		14,800		14,800			
竹野 光雄		14,800		14,800			
田中 京子		14,800		14,800			
鈴木 貞正		14,800		14,800			
(お土産)			5,627	5,627		領収書添付5,627円	No. 1
(車借上料)			20,000	20,000		リース代20,000円	No. 2
(講演受講料)			75,000	75,000		研修会受講代15,000円×5名	No. 3
(燃料費)			10,181	10,181		ガソリン代10,181円 (距離659km)	No. 4、No. 5
(駐車場代)			5,220	5,220		ホテル駐車場2,420円 講演駐車場2,800円	No. 6、No. 7
(高速道路 使用料金)			8,410	8,410		首都高速道路株 1,950円+1,950円+東 日本高速道路株1,160 円+3,140円=8,410円	No. 8、No. 9、No. 10、 No. 11
計	0	74,000	124,438	198,438			

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	視察研修(令和5年3月29日~30日 東京都千代田区、千葉県千葉市)に係る手土産代	
支出月日	令和5年3月28日	
支出額	5,627円	

領収書NO.1

領 収 書	
改革777	様 2023年 3月28日
金額	¥ 5 6 2 7
但し 品/1412	
	
お菓子の(株)松月堂 本店工場 福島県南相馬市原町区南町1丁目75 TEL0244-23-3636 <input checked="" type="checkbox"/> 代表取締役 横川 徳明	
係印	
原町桜井町店 ☎0244-24-1097 <input type="checkbox"/> 相馬イオン店 ☎0244-35-3024 <input type="checkbox"/>	

領収書 No. 2

領 収 証 改 革 ク ラ ブ 様 No. _____

金額

¥20000-

但

車リース代として

令和5年3月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

〒975-0062

福島県南相馬市原町区本陣前三丁目1-9

小山 信男

GR1415



納品書 (領収書)

ジャスマール セルフ給油所
南相馬市原町区大木戸金場77
TEL:0244-23-2210 SS:33334

2023年03月30日 16:57 レシートNo 550
上 様

4-33334-000000 0000 *
売上 現金

レギュラー 002000 * 7-1
29.58 L @155.0 ¥4585

合計 ¥4,585

(内消費税等 ¥417)
7426 預 ¥10,000 釣 ¥5,415

03 02201

領収書 No. 4



apollostation

中央シェル石油販売 (株)
セルフ貝塚
千葉県千葉市若葉区
桜木6丁目1番18号
TEL:043-233-6527 SS:30018-10678

領収書

2023/03/30(木) 12:53 伝票No.1624
取引通番 1043

現金フリー 様
530-10678-0000-0000 * 30018
現金フリー

012000 4963
レギュラーガソリン P07 ¥5596
数量 35.87L
単価 @156
(内ガソリン税 @53.8 ¥1930)

合計 ¥5,596

(内税分消費税 ¥509)

お預り ¥10,000

お釣り ¥4,404

4:0000000-0:0000000

係員: 73 03

処理日付: 2023/03/30 4963-4963

100取引

上記にて領収書に替えさせていただきます

領収書 No. 5

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
支出内容	視察研修(令和5年3月29日～30日 東京都千代田区、千葉県千葉市)に係る研修会受講料(5名分)
支出月日	令和5年3月29日
支出額	75,000円

領収書 NO. 3

領収証

2023 年 3 月 29 日

改革クラブ

様

★ ￥75,000

但 3/29 14時～ 地方議員のための地域経済分析システムRESAS活用 応用編

5名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました



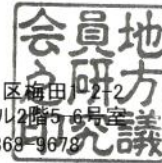
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6863-9678



領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	視察研修(令和5年3月29日~30日 東京都千代田区、千葉県千葉市)に係る駐車場代	
支出月日	令和5年3月29日、30日	
支出額	5,220円	

領収書 No. 6

新有楽町ビルガレージ
TEL (3216)4886
消費税込み

領 収 証

入車日時 2023年03月29日 12時37分
出車日時 2023年03月29日 16時41分
No.20-000231 券No.01-788041

駐車料金 (円) 2800円

料金計 2,800円

投入現金 3,000円

釣銭額 200円

領収書 No. 7

領 収 書



蒲田第25駐車場

パーク24 株式会社

駐車位置番号 1
23-03-29 17:59
精算03-30 08:00
駐車時間 14時間 1分
駐車料金 2,420円

割引 0円

前払 0円

現金 2,420円

釣銭 580円

NO. 119910

領収書等添付用紙

(単位:円)

<p>支出項目</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 </p>
<p>支出内容</p>	<p>視察研修(令和5年3月29日～30日 東京都千代田区、千葉県千葉市)に係る高速使用料金</p>
<p>支出月日</p>	<p>令和5年3月29日、30日</p>
<p>支出額</p>	<p>8,410円</p>
<p>別紙領収書NO.8、NO.9、NO.10、NO.11</p>	

首都高速道路株式会社
料金所 **芝公園 (内)** 車線01
ご利用ありがとうございます。
料金所では一旦停車してください。

領 収 書
2023年 3月29日 (水)
普 通

【現金】
收受額 1,950円

收受日時
2023年03月29日17:19
連続利用有効日時
2023年03月29日19:19
まで

本書を発行した料金所を通過後、首都高速の出口を出ることなく、首都高速の料金所を連続利用する場合は、本書をご呈示下さい。ご呈示がない場合や一旦出口を出られた場合は再度料金を頂きます。通行料金は消費税10%対象です。

首都高お客様センター 03-6667-5855
耳の不自由な方用 F.A.X 03-3249-1161
1018 17190059



領収書 No. 8

首都高速道路株式会社
料金所 **八潮本線** 車線05
ご利用ありがとうございます。
料金所では一旦停車してください。

領 収 書
2023年 3月29日 (水)
普 通

【現金】
收受額 1,950円

收受日時
2023年03月29日11:33
連続利用有効日時
2023年03月29日14:03
まで

本書を発行した料金所を通過後、首都高速の出口を出ることなく、首都高速の料金所を連続利用する場合は、本書をご呈示下さい。ご呈示がない場合や一旦出口を出られた場合は再度料金を頂きます。通行料金は消費税10%対象です。

首都高お客様センター 03-6667-5855
耳の不自由な方用 F.A.X 03-3249-1161
1018 11330153



領収書 No. 9

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 松ヶ丘南

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

23年 3月30日 9時41分
車種 普通

通行料金 ¥1,370-
(現金)

一入口料金所一 木更津金田第一
高速道路上で停止車両を見聞きした際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3-3-2
取扱番号207-00180914-00

領収書 No. 10

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 木更津本線下り

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

23年 3月30日 9時14分
車種 普通

通行料金 ¥3,140-
(現金)

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号2827-17-00

領収書 No. 11

計 8410

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input checked="" type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	会派議会報告印刷、折込代	
支出月日	令和5年2月3日	
支出額	147,460円	

領収書NO.12

No. 002192


領 収 書

令和 5 年 2 月 3 日
改革クラブ 様


金額	¥147460	円
(内消費税 円)		

但し印刷代
折込料

上記の金額正に領収致しました。



現金	
小切手	
手形	



株式会社

ライト印刷

代表取締役 荒 毅

福島県南相馬市原町区北新田字信田370

TEL (0244) 22-6891

FAX (0244) 22-6804

取扱者印

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	資料作成費(事務用消耗品)	
支出月日	令和5年3月31日	
支出額	16,500円	

領収書NO.13

No. _____	領 収 証	収入印紙													
住所 _____	令和 5 年 3 月 31 日														
改革クラブ様															
金額	百万 千 円 ¥ 16500	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">内 訳</td> <td>現金</td> <td style="text-align: center;">✓</td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手形通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相殺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td></td> </tr> </table>	内 訳	現金	✓	小切手		手形通		相殺		振込		消費税	
内 訳	現金	✓													
	小切手														
	手形通														
	相殺														
	振込														
消費税															
但し、文具代															
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 24px; font-weight: bold;">北日本紙業株式会社</p> <p>〒975-0002 福島県南相馬市原町区東町3丁目106-3</p> <p>TEL 0244-24-3117(代)</p> <p>FAX 0244-24-4063</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 12px;">抜者印</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 佐藤 </div> </div> </div>															

南相馬市議会会派 改革クラブ 議会報告

発行：改革クラブ
〒975-0007
南相馬市原町区南町1-132

100年に向けては、現在の「一歩から始めよ」

代表 渡部 いっぶ

2023年 明けまして おめでとーうございます。
昨年11月に行われた南相馬市議会議員選挙に際し、皆様の温かいご支援とご協力を頂き、私たちの会派「改革クラブ」5名、全員当選することができました。ここに改めて御礼申し上げます。

さて、2023年ですが、門馬市長の「100年のまちづくり」は大きなふれが生じているとの感を強く致します。それは、基本構想における委員会質疑では、「1年先もなかなか見えないぐらいの世の中にあつて、10年というよりもまずは直近の8年を目指したい」との執行部発言に見られる通り、私たちが主張してきた「現在」無くして「未来」は語れないということに他なりません。国の政治一つとっても、私たちの生活を左右する極めて重要な1年となることは間違いありません。つきましては、12月議会の報告会を開催するとともに、ご意見やご要望等をお聞かせ頂きたいと思ひます。皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

令和4年度第8回 南馬市議会12月定例会

一般会計当初予算などを可決

令和4年度第8回定例会12月議会は、12月1日から12月26日までの26日間開催され、議案37件(条例関係12件、予算関係8件、その他21件)、報告1件が提出され、いずれも賛成多数で全て可決されました。一般会計補正予算額は、追加分を含め19億8421万円、歳入歳出総額は511億4436万円です。また、本会議初日には議員改選後初となることから、正副議長を始め全ての役職について人事案件の選挙と協議が行われました。

副議長を「改革クラブ」より選出

これまで正副議長選出については、同会派(派閥)より選出されてきましたが、今回副議長に「改革クラブ」からごつかつとの提案があり、我が会派より選出されました。その結果、選挙投票の結果は、議長選挙では平田議員18票、鈴木昌一議員2票、渡部一夫議員1票で平田武蔵議長が選ばれました。

副議長選挙では、全会一致で竹野光雄副議長が選ばれました。

今回、副議長が第2会派である「改革クラブ」より選出されたことは、南相馬市議会となって初の人事であり、これまで我が会派が提案してきた改革のことが実現できたと言えます。新たな議会の在り方について、期待したいと思ひます。

その他の人事では、常任委員会では総務生活常任委員長に渡部一夫、文教福祉常任委員会委員に小川尚一、田中京子、建設経済常任委員会委員に鈴木貞正、竹野光雄、議会運営委員会副委員長に小川尚一となりました。

特別委員会では、新庁舎建設特別委員会委員長に渡部一夫、副委員長に田中京子が決まりました。更に相馬地方広域市町村圏組合企業委員会に田中京子、相馬地方広域水道企業団議会議員に鈴木貞正が選ばれました。

※尚、詳しくは、みなみそま市議会だよりと議会ホームページをご覧ください。

「議員提出議案」

「防衛費増額の財源に復興特別所得税を転用しないことを求める意見書の提出について」を、改革クラブより提案し、代表者会議などを踏まえ、一部修正を加えて全会一致で議決されました。

【趣旨】当市では、発災から12年目を迎えた現在においても原子力災害に起因する風評被害はいまだ根深く、住民票を持ちながら帰還、居住に踏み切れない市民が令和4年11月末時点で、3400人を超えている。このようなか、岸田政権は、今後5年間で防衛費を現行計画から1.6倍の43兆円に拡大することを閣議決定した。また防衛費増額の財源に復興特別所得税を事実上転用する方針を固めている。これは復興特別所得税の税率を1%引き下げ、新たな防衛目的税を課すもので、本来復興特別所得税は、未曾有の災害に見舞われた被災者の生活を再建するため、国民全体で負担を分かち合うという制度であるが、その趣旨が変わりかねないものである。

さらに戦後70余年、我が国は、不戦の誓いを貫徹し、一切武力行使をおこなわず、いかなる戦争にも参加してこなかったことは世界の知るところである。防衛力強化ではなく、我が国は、「他国の脅威とはならない」という意図を明確に示していく必要がある。戦後一貫して貫

てきた専守防衛の姿勢を維持していくこと、そして信頼できる平和主義国家であることを国際社会に態度で示し、理解を求める努力を徹底していくべきである。以上から、左記について取り組むことを強く求める。

記

- 1 我が国は、不戦の誓いを貫徹し、専守防衛の姿勢を維持していくこと。
 - 2 平和主義国家であることを国際社会に態度で示し、理解を求める努力を徹底していくこと。
 - 3 復興特別所得税は、未曾有の災害に見舞われた被災者の生活を再建するため、国民全体で負担を分かち合うという制度であることから、その趣旨を守り継続すること。
 - 4 安易な防衛費増額に取り組むのではなく、所得を上げるなど経済を安定させ、国民の生活を守ることを最優先する予算とすること。
- ※一部抜粋。全文は、議会ホームページで確認下さい。

委員会報告

総務生活常任委員会

指定管理者の指定について

【質問】選定方法の中で、当該施設の設備目的や役割を、的確に捉えているという点になるが、どのようなことが具体的に期待されるか伺う。

【答弁】スキット干倉については専門的な知識を持ったトレーナーがいて、利用者の方の現在の健康状態を、一緒に把握をし、また体組成計という機械で測定して、そのデータを見ながら、トレーニングメニューをつつていくなど、あくまでも施設のスタッフとともに、健康づくりをしていくことがこの施設の特徴であり、新しい指定管理者でも、対応できることを期待している。

【質問】指定管理料について伺う。
【答弁】年間約1300万円前後である。

建設経済常任委員会

公の施設に係る指定管理者の指定について(野馬追通り銘隣館)

【質問】審査結果によると、ポイントが3ポイントほど下がり、総合点が50点台になっているが審査にあたり、どう評価したのか伺う。

【答弁】審査項目が前回より一つ増えており、配点毎の比較は難しいかと思うがこれまで指定管理を行っており、東日本大震災等も経験した中で一般的な避難マニュアルの記述しか無く、その点が評価に繋がらなかった。

一部損壊住宅等修理支援事業補助金について

【質問】緊急的な補修等がなされていない被災家庭が見られるが、一方でこの補助金は令和5年2月末で終了となっており、延長すべきか伺う。

【答弁】県の補助金の都合上、一部事業に関しては2月28日までとなっている。屋根の修理等については市では、業者等から聞き取りを行い、県に対して来年秋頃まで延長するよう要望を行っている。

「改革クラブ議会報告会」案内

議会の報告と市民との意見交換会を左記の通り開催いたします。
お気軽にご参加ください。

○日時 2月4日(土)午後2時から
○会場 ひばり生涯学習センター

○会場 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえマスクの着用のご協力をお願いします。

南相馬市議会会派 「改革クラブ」メンバー紹介

- 代表 渡部 いっぶ
- 事務局長 小川 尚一
- 会計責任者 竹野 光雄
- 幹事 田中 京子
- 幹事 鈴木 貞正

職員の事故の原因は何か！



渡部 いっぷ
☎5456

【質問】2019年10月の台風19号で災害に遭った後、帰宅途中に死亡した職員についての報道は、門馬市長の個人的判断として、「市の対応に明らかな過失はなかった」と述べたとある。また、市が設置した調査委員会の調査結果の答申では、「帰宅させた市の判断が事故を招いた」とまでは認められないとあり、市の対応や、市の判断が事故を招いたとまでは認められないというところになるが、事故が起きたこと、職員が亡くなったことは事実であり、どこかに原因があるはずである。どこに原因があったと考えているのか伺う。

【答弁】調査委員会の報告書によるとマニュアルは整理され職員に周知されていたが、災害時における職員の帰宅のルールは、特段決められていなかった。ただし、他の地方自治体においてもそのような策定は見当たらず、それ自体が問題とは言えないと報告されている。

一方、市では、帰宅のリスクを特定し、これを除去する対策をしたが、被災するリスクが完全になくなったわけではなく、課題があったとされており、本件のような事態を招かないよう、職員の安全確保に関する教育訓練を実施していくことも検討すべきと報告されている。

その報告書の中に、課題として記載されているが、調査、訓練、教育を実施していく必要があるというところで、市側の課題の改善策というものが示されている。

「亡くなったのが残念だということではなす。亡くなった。それはどこに責任があるのかということとを再三再四にわたって聞いている。これをまた後ほど議論したい」

南相馬市総合計画にSDGsの連携を



小川 尚一
☎1278

R5年度南相馬市行政経営方針について

【質問】組織運営と人材育成の推進について、第3次定員適正化計画に基づきマンパワーを確保し、人員配置の適正化を図るとしているが、定員適正化計画の現状と今後の取組について伺う。

【答弁】令和7年度までの第2期復興・創生期間における新たな課題へ対応と、復興事業の着実な実施のため必要な職員数として、医療職を除く全職員数で700人以上を確保する。令和4年度においては、計画目標が710人に対し、4月1日時点で実配置が708人となっている。

【質問】R13年を期間として最終的には557人になる。計画ではR4年見込みが、一般職で574人、総数で936人となっているが、整合性について伺う。

【答弁】職員定数中の936人から、医療職を除いた職員数ということで人数が合わないということである。

R5年度予算編成方針について

【質問】議会及び監査委員からの指摘事項などを踏まえた見直しを行うとしているが、具体的には、令和3年度決算における指摘や分科会の報告に、職員から職員に事業執行の依頼があったというものがある。これは大変問題だと捉えている。どのような反省の下で今後対応するのか。

【答弁】令和4年11月16日に、総務部長名で適切な業務執行について、各庁内に周知を諮った。市が直接執行すべき業務について第三者に執行を依頼することは、市民等に疑念を抱かせられる可能性があるため慎重に対応する必要がある。あるは委託契約等によって、役割分担を明確にするなど、的確な業務執行に努めていくことについて周知を図った。

活力ある飛躍の年へ



竹野 光雄
☎5680
9755

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。南相馬市も合併をしまして18年目に入りました。また昨年は、合併後5度目となる市議会選挙が11月に行われ、現職19人、元職2人、新人1人の当選となりました。今後市民の幸せと生活向上に向け住みたい、住んで良かったと心から思う市政に努めて参る所存であります。

南相馬市の合併時は、7万1000人を数えていた人口も現在では5万7600人と人口減少が続いております。それはあの東日本大震災とその後の東京電力の原発事故が大きく影響しました。

特に、20km圏内として小高区内で暮らししていた方全員が避難指示によって生活が一変しました。原発事故発生前の人口は1万2842人でしたが、昨年11月末現在で3840人と約3割となっており、少しでも人口増へと繋がる施策を展開し、元の生活に戻れるよう進めています。

現在、移住促進に力を入れ、おだか暮らしの様子を発信し、動画投稿サイト「ユーチュー」市公式サイトで公開しています。少しでも小高区の認知度を上げ、住んでみたいと思えるよう日々努力をしています。移住、定住に少しでも繋がる事を強く願うものであります。

その様な中、隣の浪江町には世界最先端の研究開発の人材育成を目指す「福島国際研究教育機構」が本年4月、本拠地の浪江町に一部開設されます。南相馬市としても隣接自治体として、活性化に繋がるような体制づくりを強く望むものであり、そのようなように議会としましても行動して行くものであります。

4期目・私の目指す取り組み！



田中 京子
☎1800
2603

長引くコロナ禍への不安や昨年3月16日の被災からの修繕も進まぬ中で、更に物価高騰で経済的不安も高まり、大変な社会環境の中での新年の幕開けとなりました。本市の取り組むべき問題は山積されております。

昨年の市議会議員選挙により、新たな議会構成が成されスタートしました。

私は、文教福祉常任委員会・広報特別委員会・新庁舎建設特別委員会・相馬地方広域市町村圏組合議会議員・南相馬市民生委員推薦会委員に付くことになりました。初心を忘れず、市民の皆さんにしっかり寄り添い市民目線で働いて参ります。

さて、私がこれからの4年間で目指す取り組みは、「支え合い安心できる協働のまちづくり」です。東日本大震災と原子力発電所事故・度重なる自然災害・人口減少・高齢化問題・新型コロナウイルス感染症との社会を見て、今やるべき大切な事だと実感したからです。

この取り組みを始めるには、まず「心豊かな地域づくり」からと考えております。それぞれの価値観を持った中にも互いを尊重し合い連携を保ち、皆で高め合っていくことで一層豊かな地域がつけられると考えております。

目まぐるしく変化する今日の社会環境の中で、多岐に渡り多くの問題が出されておりますが、各分野で細やかに丁寧に取り組み段階に有ると考えます。

「環境を守る」「子どもたちを守る」との信念は元より、これまで私が取り組んで参った事は今後も継続し、新たに「防災対策の強化」と「女性活躍の場の拡充」に努めてまいります。

不登校について考える



鈴木 貞正
☎3592

最近の新聞報道で子どもの学習環境づくりなどに取り組む任意団体ふくしまファミリーネットワークの記事がありました。官民合同で不登校小中学生の保護者らを対象にした相談会を開くよう、県教委に提案したようです。

団体は県内59市町村教委を対象に調査を実施し、32教委から会頭を得たようです。不登校小中学生の学びの場となる教育センターを設置しているとしたのは、14教委だったという結果によります。

私は、常々個々の不登校の態度や状況に応じた適切な取組みが大切であると思っております。また、不登校の要因の背景には、遊びあるいは非行による退学、学習障害や注意欠陥多動性障害等による不適応、虐待等も含まれると考えています。

また、不登校の要因背景などが複雑化する傾向にあり、画一的なイメージで対応したのでは、不登校者への的確な支援は望めないと考えております。

そして、不登校者について多面的に理解を深めることが大変重要であると思われまます。個別指導記録などを活用することも、参考にすべきだと考えます。

さらには、不登校の解決に向けたサポート体制の推進も強化し、取組むべきであると考えております。不登校の要因背景は多用が複雑化しており、学校だけの対応では不登校者の支援を行うことが難しいことあると思っております。精神的問題が関与している場合には、医療機関、非行の場合には警察署や少年補導センターなどの連携も必要であると思われまます。

何ごも的確、迅速に連携をとるために、日ごろからのネットワークづくりが大変重要と考えています。